

ふくしま創生総合戦略の進行管理等について

令和 8 年 9 月 9 日
ふくしま創生・人口戦略有識者会議
(事務局：復興・総合計画課)

1 ふくしま創生総合戦略の進行管理

(1) 趣旨

- ふくしま創生総合戦略（以下「戦略」という。）に掲げた成果目標、施策の重要業績評価指標（KPI）、具体的な事業の取組状況を検証するとともに、外部機関（ふくしま創生・人口戦略有識者会議（以下「有識者会議」という。））において御意見をいただき、戦略の基本目標等における政策の効果を検証し、改善を行うためのものです。（PDCAサイクルの「C」→「A」）

基本目標	施策の方向性
<u>基本目標 1</u> <u>一人ひとりの夢や希望がかなう社会をつくる【ひと】</u>	(1) 出会い・結婚・妊娠・出産・子育て支援の充実 (2) 健康長寿社会の実現 (3) 教育の充実 (4) 誰もが活躍できる社会の実現
<u>基本目標 2</u> <u>あらゆる人が安心して豊かに過ごすことができる暮らしをつくる【暮らし】</u>	(1) 安全・安心で魅力的な暮らしの実現 (2) 環境と調和・共生する暮らしの実現 (3) 過疎・中山間地域の振興
<u>基本目標 3</u> <u>若者や女性をはじめ誰もがいきいきと活躍できる仕事をつくる【しごと】</u>	(1) 働き方改革の推進 (2) 若者の定着・還流の促進 (3) 中小企業等の振興 (4) 新産業の創出、企業誘致、起業・創業の推進 (5) 農林水産業の成長産業化
<u>基本目標 4</u> <u>国内外から福島への新しい人の流れをつくる【人の流れ】</u>	(1) 移住・定住の促進 (2) 交流人口の拡大

1 ふくしま創生総合戦略の進行管理

(2) 自己評価

- 戦略の基本目標・基本施策に紐付く事業の取組状況について、事業を所管する各部局による自己評価を実施し、資料 1 – 2「ふくしま創生総合戦略基本施策評価調書」により取りまとめています。
- また、成果目標や施策の重要業績評価指標（KPI）の達成状況を確認し、資料 1 – 3「令和 7 年度ふくしま創生総合戦略における指標等実績値一覧」により取りまとめています。

(3) 有識者会議における検証・評価

- 客観的な視点からの検証・評価を行う必要があるため、有識者会議委員に検証及び評価を行っていただきます。
- 成果目標の達成に向け、総合的な観点から今後どのような取組（施策レベル）を展開すべきか等について御意見をいただくことで、戦略の成果と課題の明確化を図り、今後の改善につなげます。

(4) 検証・評価の公表

- (2)の自己評価結果及び(3)の有識者会議委員の検証・評価並びに御意見を取りまとめ、県ホームページにて公表します。

2 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の活用

（1）概要

- 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）は、地方公共団体が主体的に策定した「地方版総合戦略」に基づき、地域独自の課題解決や発展を目指す先進的な取り組みを支援（国庫負担1/2）する国の交付金で、外部機関（有識者会議委員）の評価及び評価結果の公表が交付金活用の要件となっています。
- 本県においても、新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）を活用し、戦略の各目標にプロジェクト（事業）として位置づけ、様々な取組を実施し、地域課題の解決や魅力向上を図り、地方創生・人口減少対策を推進しています。

（2）各基本目標に紐付くプロジェクト（事業）一覧

- 各プロジェクト（事業）の概要及び事業実績等については、資料1－4「新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）活用状況」のとおりとなります。

2 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の活用

【令和7年度 県事業一覧】

●基本目標1：一人ひとりの夢や希望がかなう社会をつくる【ひと】

- 福島県高齢者就業拡大支援事業
高齢者就業拡大支援事業
- 多様な人材活進事業
多様な人材活進事業

●基本目標2：あらゆる人が安心して豊かに過ごすことができる暮らしをつくる【暮らし】

- スポーツによるふくしま地域活性化プロジェクト
eスポーツによる「ふくしま」活性化事業
ふくしまプロスポーツ地域活力創出事業
ともに、つながる。ふくしまスポーツ交流事業
サイクリングの「きっかけ」づくり事業（企業におけるサイクリング活用促進事業）
- 福島発産学官連携による脱炭素社会推進事業
カーボンニュートラル・水素関連産業推進事業

●基本目標3：若者や女性をはじめ誰もがいきいきと活躍出来るしごとをつくる【しごと】

- 選ばれるふくしま県内企業人材確保プロジェクト
感動！ふくしまプロジェクト
ふるさと福島若者人材確保事業
感動！ふくしま 中小企業上場支援事業
- ふくしまナースライン事業
若者の県内定着のための看護の魅力発信事業
- デジタル技術を活用したものづくり企業の働き方改革支援事業
デジタル技術を活用したものづくり企業のスマート化支援事業
- ふくしま中小企業者等DX伴走支援事業
ふくしま中小企業者等DX伴走支援事業
- 未来につなぐものづくり技能伝承と価値創造プロジェクト
ものづくり技能継承支援事業
企業価値向上推進事業
キャッシュレス決済端末導入支援事業
- エアロスペース人材育成事業
エアロスペース人材育成事業
- 福島県プロフェッショナル人材戦略拠点事業
福島県プロフェッショナル人材戦略拠点事業
- 福島県次世代航空モビリティ・宇宙産業集積推進事業
航空宇宙産業集積推進事業
- 福島県産医療機器ステップアップ支援事業
福島県産医療機器ステップアップ支援事業
- 地域課題解決プロジェクト創出支援事業
起業・新事業創出支援事業
- 福島県地域課題解決のための起業家育成促進プロジェクト
起業・新事業創出支援事業
- 福島県医療関連産業成長のためのエコシステム構築事業
ふくしまとともに創る医療機器生産促進事業
ふくしまで働く医療関連産業次世代人材育成事業

➤ 右上に続く

○ 次世代モビリティ・EV参入促進事業

次世代モビリティ等参入促進事業
ふくしま水素エネルギー人材育成事業

○ 「ふくしまの宝」をつないで稼ぐプロジェクト

ふくしま有機農業ひとづくり強化支援事業
次世代型ふくしまの畜産推進事業
ふくしまの元気を創る地域産業6次化推進事業
スマート農業プロセスイノベーション推進事業

○ 農業で人と人をつなぎ人を呼び込むふくしま活性化プロジェクト

ふくしまの次代を担う新規就農者支援事業
農業繁忙期解消型労働力確保・供給モデル事業

○ 中山間地域からはじめる地域の魅力向上プロジェクト

鳥獣被害対策強化事業
「いなかといなか」農村関係人口創出事業
「ふくしまならではの花き」産地育成支援事業
みんなでチャレンジ！環境保全型農業拡大事業
果樹園地継承促進事業
福島大学と連携した地域農業モデル創出事業

●基本目標4：新たな人の流れをつくる【人の流れ】

○ 「転職なきふくしま暮らし。」推進プロジェクト

「転職なきふくしま暮らし。」推進事業
パラレルキャリア人材共創促進事業
ふくしま暮らし住宅提供事業
ふくしまを創る若者のプラットフォーム構築事業
地域を担う移住・定住・関係人口拡大事業
お試し就労で体験！会津の起業魅力発信事業
南会津UITターン就職促進事業
理想の働き方から考える移住定住促進事業

○ 福島県広域連携による人材還流促進プロジェクト

ふくしま移住支援金給付事業
ふくしまで働こう！就職応援事業

○ デジタルを核とした新たな県産品販路拡大プロジェクト

県産品デジタルプロモーション事業

○ 魅力発見。ふくしまローカル鉄道利活用事業

魅力発見。ふくしまローカル鉄道利活用事業

○ 福島県観光誘客促進プロジェクト

観光関連団体連携推進事業
地域とつながる交流人口拡大事業
人・もの・交通資源を100%活かした地域活性化事業
地域資源を活用した県南地域周遊促進事業
南会津ぐらし推進事業
「ご当地もの」を活用した誘客・周遊促進事業

3 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用

(1) 概要

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(以下「臨時交付金」という。)は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者（以下「生活者等」という。）に対し、地方公共団体が地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施できるよう、令和5年度から交付されています。
- こちらについても有識者会議委員に検証・評価いただくことで、将来の備えやより高い成果が得られるよう改善へとつなげてまいります。

(2) 取組状況

- 臨時交付金を活用した本県の取組について、国の推奨メニューとして示されている「生活者支援」、「事業者支援」、「その他(推奨事業メニュー例よりもさらに効果があると判断する地方単独事業)」

の3つの観点で事業の実施状況、主な事業等を概括的にまとめています。

- 各取組の概要及び事業実績等については、資料1－5「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金福島県での活用状況について」のとおりとなります。